

## 講師紹介

繁 柵 義 一 ( し げ ま す よ し か ず ) 先 生 は 現 在 、 伊 予 の 小 京 都 と 呼 ば れ る 愛 媛 県 の 大 洲 市 の 、 愛 媛 県 立 大 洲 高 等 学 校 に 勤 め ら れ 地 理 学 を 教 え て お ら れ ま す 。 1958( 昭 和 33) 年 1 月 7 日 生 ま れ 60 歳 で す 。

愛媛県八幡浜市(やわたはまし)出身。現在、大洲市(おおずし)で連れ合いと2人暮らし。2人の子どもさんは社会人となられて、大阪と香川におられます。

昭和48年オイルショック当時に中学生で、その頃、吉田拓郎やかぐや姫などのフォークブームでギターを弾きはじめましたそうです。

その後、筑波大学で、地理学を学ばれ、卒業後 香川県などの中学・高校で勤務され、29歳で、愛媛県の教員となります。

1987(昭和62)年より4年間三瓶(みかめ)高校、1991年(平成3年)から11年間野村高校で勤務され同和教育主任として同和問題の解決に尽力されました。平成9年に、野村町・・・、現在は西予市(せいよし)ですが・・・町の『人権のつどい』ではじめて、自分で作詞・作曲されたオリジナル曲「日だまり」を披露されて、話題となりました。そして、町の人々から応援され自主制作のCDを2000枚制作し、愛媛新聞に取り上げられ、反響が大きくなったそうです。

大洲市の身体障害者療護施設「大洲ホーム」の園歌もつくられていることでも有名です。現在まで6枚のCDアルバムを出され、南海放送やFM愛媛など、マスコミで取り上げられて、HIVのエイズの差別をなくす運動や障害のある人の差別をなくす運動にも活動を広げます。

平成14年から5年間、松山中央高校、2008年より宇和島南中等教育学校、5年前より大洲高校で勤務されています。その間、

統合失調症の人の差別や偏見をなくそうとする運動である「シルバーリボン」のテーマソングをつくられ、歌手の沢田知加子さんにも歌ってもらっているそうです。

先生はさだまさしのファンでありまして、伊予市では別名「伊予のさだまさし」と呼ばれています。(笑い)

平成18年に全国人権・同和教育研究大会が愛媛で20年ぶりに全国人権・同和教育大会が松山市を中心に約2万人を集めて開催されました。その企画専門委員を務められ、この大会のために「あなたのことばで」という歌を書いて、披露し、特別部会で2日間講演されたところ、三重、奈良、京都、鳥取、広島など西日本各地より講演依頼があり現在までに講演回数800回を越えているそうです。講演の依頼もお断りされることが多いようですが、本日は、うまく日程調整ができて、快く来ていただくことになりました。今日は、皆さんが、「いのちの根っこにある人権」というテーマで、人権の原点について思いをめぐらしてほしい、

人間の自由と尊厳と、人間らしく生きることについて、みなさんのみずみずしい、感性で、人間として本当に大切なこと、本当に恥ずかしいことは何だろう?と自分に問いかけていただくきっかけになれば!と話しておられます。それでは、繁柵先生お願いします。

## 繁 柁 義 一 （ し げ ま す よ し か ず ） の 講 演 に つ い て

- 音響一式は、すべてこちらで準備します。  
（スピーカー、マイク、ミキサー、アンプなど）  
  
アコースティックギターは2台持って行きます。
- セッティングのために1時間半くらい、かかります。  
  
子どもたちの、人権集会などの発表を行う場合は、邪魔にならないように、サイドや、後ろに、よけておきます。
  
- 体育館（会場）になるべく、搬入しやすい近いところに、普通車ワゴン  
を駐車させてください。
  
- 300人位を境に、ステージですか、ホールですか分かれてますが、  
主催者の都合でかまいません。
  
- 歌詞カードは、拡大縮小など、またレイアウトなど、適当に加工してく  
ださい。
  
- 準備物は、  
① 移動式ホワイトボード1台（緑の黒板でも、磁石がつけばいいです）  
  
私が、裏に磁石付きのパネルを、持参します。  
② 長机3台

これだけです。

取り急ぎ、書いておきましたが、会場の状況に合わせて  
臨機応変に対応します。